

4) 長妻昭氏が練馬区に提出していた情報公開が認められ情報開示がなされた。

[6] ○東京6区の活動(6区代表世話人・阿部悠逸)：

1) 10月20日(金)に、10区と合同で定例会を開催し、簡単な議会報告を行った。

2) 今後も合同で定例会を開催することを確認した。

3) 半年に一度ぐらいの割合で、江東区においても定例会を独自に開催予定。

[7] ○東京7区の活動(7区代表世話人・小俣一郎)：

1) 10月22日(日)16:30-18:30 定例会を武蔵境駅南口カフェロゼにて開催。

2) 10月29日の全国中央組織準備会の提案を確認後、地区活動の方向性を決める。

3) 11区との協力の可能性を探る。

4) 次回11月23日(祝)17:00より、武蔵境駅南口カフェロゼにて開催予定。

5) 小俣一郎氏転居→新住所：〒187 小平市鈴木町 1-498-6 (TEL&FAX 0423-26-7229)

[10] ○東京10区の活動(10区代表世話人・仲野忠之)：

1) 第2回ボーリング大会：11月25日(土) 18:00 集合、18:30 開始。会費：3500円。 会場：ダイヤレーン金町(地下鉄千代田線金町駅、京成電鉄金町駅徒歩7分) 申込先：小枝尚(Tel&Fax 03-3694-1314)。何方でも気軽に参加下さい。

2) 12月16日(土)18:15-20:45 足立区勤労福祉会館で忘年スピーチ大会開催。2000円。

[11] ○東京11区の活動(11区代表世話人・片岡将)：

1) 多摩市では、目下「多摩における今後の活動についてのアンケート」を行っており、11月25日の会合で結果を検討し、今後の対応を決める。

2) アンケートの結果は回答内容のいかににかかわらず、全会員に報告し組織に一応の決着をつけていくことになっている。

[A] ○代表補佐委員会(委員長・杉原健児)：

1) 10月3日(火)「第4回運営会議」の司会を行った。

2) 「第5回運営会議の案内」送付、「同会議議事メモ」の纏めを行い当日配布する。

[B] ○全国連合組織対応委員会(委員長・菅井敏之)：

1) 10月31日藤岡氏に電話した結果、10月29日の会合は全国連絡協議会というものではなく、福岡の高崎氏の呼び掛けによる会合であること。大阪で開催。

全国の総てのグループに声を掛けたわけではないとのこと。(菅井氏には連絡なし)

2) 全国組織として活動がなされるよう話し合いが持たれた。

詳細は「大前通信」で発表される。大前さんも全国組織再編成の意向強い。

3) 「大前通信」からの5千円還付については、事務手数の面からも廃止とした方がいいのではないかと、菅井氏提案。多分そうなるでしょうと、藤岡氏。大前氏もその意向と。全国組織結成後、正式に申合せ事項としたい。尚、これまで5千円の還付を受けた任意団体はゼロ。

4) 現在【林冬彦氏】のボランティアにより全国会員の活動情報については集約されており特段「全国組織」などと大上段に構える必要性を個人的に感じていないもので、どうも自分の動きも鈍いというのが正直なところ。江頭代表等に相談してみたい。

【資金カンパ】三菱銀行阿佐ヶ谷支店(普通)0522264 ハヤシ フユヒコ 郵便振替口座10170-151601 ハヤシ フユヒコ

[C] ○理念戦略委員会(委員長・澤井正治)：報告ではなく、以下個人的意見を記す。

1) 10月21日田岡俊次氏の「極東軍事情勢」の講演を聞いた。田岡氏はAERAのスタッフライターかつ朝日新聞編集委員で、著書には「アメリカ海軍の全貌」「自衛隊の戦力」「戦略の条件」等がある。極東の軍事情勢として、日本を取り巻く米国・ロシア・中国・北朝鮮の軍備・予算についての講演であった。平和ボケしている一般市民としては各国の国防体制や諜報活動・防諜活動の話には驚きの連続であったようだ。

2) 維新の会の興味の焦点が政治ではなく、政治家に集中し過ぎているように感じる。国政レベルで語られるべき、防衛問題・金融問題・厚生問題等に、当会はどのようにアプローチしていくのか、正に「戦略委員」の考えるべきことだが、名案は未だ浮かんで来ない。努力中であることだけは報告しておきたい。

[D] ○会報委員会(委員長・山本明夫、委員・望月忠雄)：

1) 会報第3号を作成、10月末日づけで発行・発送した。

2) 会員へ告知すべき案件に関しては「会報の本誌そのものを充実させる」という観点から、なるべく締切までに編集担当へ連絡願いたい。

3) また、必要に応じて会報に同封して別資料をする際の同封可否の判断は、機

動的な運用をはかるためにも会報委員会にお任せいただきたい。この件に関しては運営会議で議論していただきたい。

4) 維新の会推薦の市・区議の方々や、今後都民の会が推薦していく議員候補者の方々に生活者情報にレギュラー頁を提供する。その頁はその方々の個人情報頁として使ってもらってかまわない。パートナー条件として議員の方々、候補者の方々には数十人単位での新規購読者の獲得をお願いする。

5) 会報の外販：会員拡大策のひとつとして、会報(生活者通信)を一般の書店に置いてもらい販売してみたらどうかという案がある。過去の実績としてはマッド・アマノさんの「天下り新聞」のような形態。実行するとなると、編集方針から検討する必要があるかもしれない。この件に関しても議論していただきたい。

6) 書店売りに関連して、イベント情報の充実を図り、市民運動のイベント情報を生活者通信の売りとする。このためには、長谷川さんをはじめとし、会以外の市民運動に詳しい人にネットワークを構築してもらう必要がある。

[E] ◇会員名簿管理委員会(委員長・鈴木洋生)：

1) 最新の「都民の会会員名簿」を当日持参した。現在会員数229名。

[F] ○議事録作成委員会(委員長・杉原健児)：

1) 「第4回運営会議議事録」を作成し、「平成維新フォーラム・3番会議室」に掲載、NIFTYの無い各区代表・各委員長には「FAX」送付した。

2) 上記「第4回議事録」を、「第5回運営会議」の冒頭で確認する。

[G] ○会員拡大委員会(委員長・治田桂四郎)：

1) 5区(豊島・練馬)内の旧平成維新の会会員約60名にTELし、入会を勧めた。

2) 都民の会名簿を江頭・杉原・我妻・浅見・小俣・長妻・秋沢・吉井各氏にFAX送付。

3) トリプル1の勉強会「日本の農政について」の講演会の後、入会をお願いした。

4) 鈴木洋生氏に「生活者通信3号」の送付先名簿のFAX送付を依頼した。

5) 各区代表は原則として会員拡大委員になって頂き各区の会員獲得目標を立てて頂く。6) 各区の平成維新の会員(旧も含めて)には全て入会を勧めて頂く。TEL又はFAX又は郵便で原則費用はボランティアでお願いしたいが、負担がきつい場合は治田氏に連絡頂きた